

## 第1回協議会（勉強会）の概要について

### 1 日時

平成26年4月24日（木）15:45～17:00

### 2 出席者

- 花山院弘匡委員長
- 佐藤進委員長職務代理
- 森本哲次委員
- 藤井宣夫委員
- 高本恭子委員
- 吉田育弘教育長

### 3 テーマ

「県立学校再編後の現状と課題について」

### 4 協議内容

- 事務局が、平成16年度から20年度間で実施した県立高校再編の概要や再編後の成果と課題について説明した。  
成果として、43校から33校へと学校数は減少したものの、「特色ある学校づくり」を目指して学科数やコースの種類を増やしたことで、生徒の進路選択の幅が広がり、各種の専門分野で活躍する生徒を輩出していることや、再編後の調査結果から生徒の満足度が高いこと等を報告した。また、課題として、定員に満たない学科が依然として存在することや、今後、生徒数のさらなる減少が見込まれる中、対応策を検討していく必要があることを報告した。
- 報告を受けて、委員から、「生徒のニーズが多様化してきている。希望に合った学科・コースで学ぶことができれば、充実した学校生活を送り、その後の生活に生かされているケースが多い」「各学校が特色をもち、その魅力をどう発信していくかが大切である」等の意見が出た。
- また、委員から「目先の進学率、就職率だけにとらわれるのではなく、将来生きていく上で必要となる力を身に付けさせるということを考えていかなければならない」「グローバル人材を育成するための教育を推進していく必要がある」「奈良県教育の方向性を、私立も含めて奈良県全体で話し合うことが大切である」との意見があった。
- 最後に、「奈良県としてどういう人材を育てていくのか、50年先の子どもたちの将来を見据えた学校づくりを進めるために、今後も議論を深めていく」ことを共通理解した。
- 次回は5月29日の予定で、教育委員会制度の改革について、現在国会で審議されている地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正案を中心に、討議を行うことにする。